

ロシア留学体験レポート

新潟国際情報大学

国際文化学科 2年

阿部里乃

私は四ヶ月間の留学で様々な体験をしました。この留学中は楽しいこともあれば辛いこともたくさんありました。楽しかったことは友人たちと中心街に行ったことです。休日になるとみんなで中心街へ行きカフェ巡りをしました。ウラジオストクにはカフェやレストランなどの飲食店がたくさんあり、日本よりも安くて美味しいものが食べられるところが多かったので一日に何軒もカフェを巡ることができました。また、店員さんは親切な人が多く、ロシア語が不自由な私たちに英語や日本語で書かれたメニューを持ってきてくれたり、おすすめの商品を教えてくれたりしました。またカフェだけでなくバスに乗って少し遠くにあるショッピングモールへ買い物に行きました。いつも行っているスーパーよりも大きく、品ぞろえも良かったのでお土産に良さそうなお菓子を探すことが楽しかったです。

留学中に辛いと感じたことは寮に虫が居たことです。虫というのは蚊とゴキブリのことです。私はロシアのような寒い地域には蚊が居ないと勝手に思い込んでいたため、何の対策もしていませんでした。そのため、就寝中に何度も蚊に刺されよく眠れないことが多々ありました。9月の下旬頃に気温が下がるといつの間にか蚊は居なくなりましたが、それまではずっと蚊に悩まされ続けました。蚊が居なくなると部屋にゴキブリが現れるようになりました。私は日本にいたときはゴキブリを見たことがありませんでしたが友人曰く、「日本にいるゴキブリよりも小さい」とのことでした。特に害は無くても衛生上にも気分的にもよくないので、見つけるたびに始末していました。ゴキブリに殺虫剤はあまり効果が無かったためキッチンペーパーを使って対処していましたが、本当に小さく動きも鈍かったので簡単に対処できました。しかし何度始末しても次の日にまた現れるのでほぼ毎日ゴキブリを始末していました。

この他にも印象に残っていることは凍った海の上を歩いたことです。ロシアは10月から急激に気温が下がり始め、12月の一番寒い日の最低気温は -18°C まで下がります。ここまで寒くなると海の海水も凍ってしまいます。この海が凍る現象は新潟では見られないと思いますが、ロシアでは当たり前のようでした。海水が凍ってかなり分厚い氷になっていたののでその上を歩いている人や氷に穴をあけて魚釣りをしている人が多く、私も友人と一緒に歩きました。凍っていますが海の上を歩くという不思議で貴重な体験ができてとても良い思い出になりました。

ロシア留学ではこの他にもたくさんの貴重な体験をしました。もしまた機会があればロシアを訪れたいです。